

# 令和元年度 福井県渋滞対策協議会

---

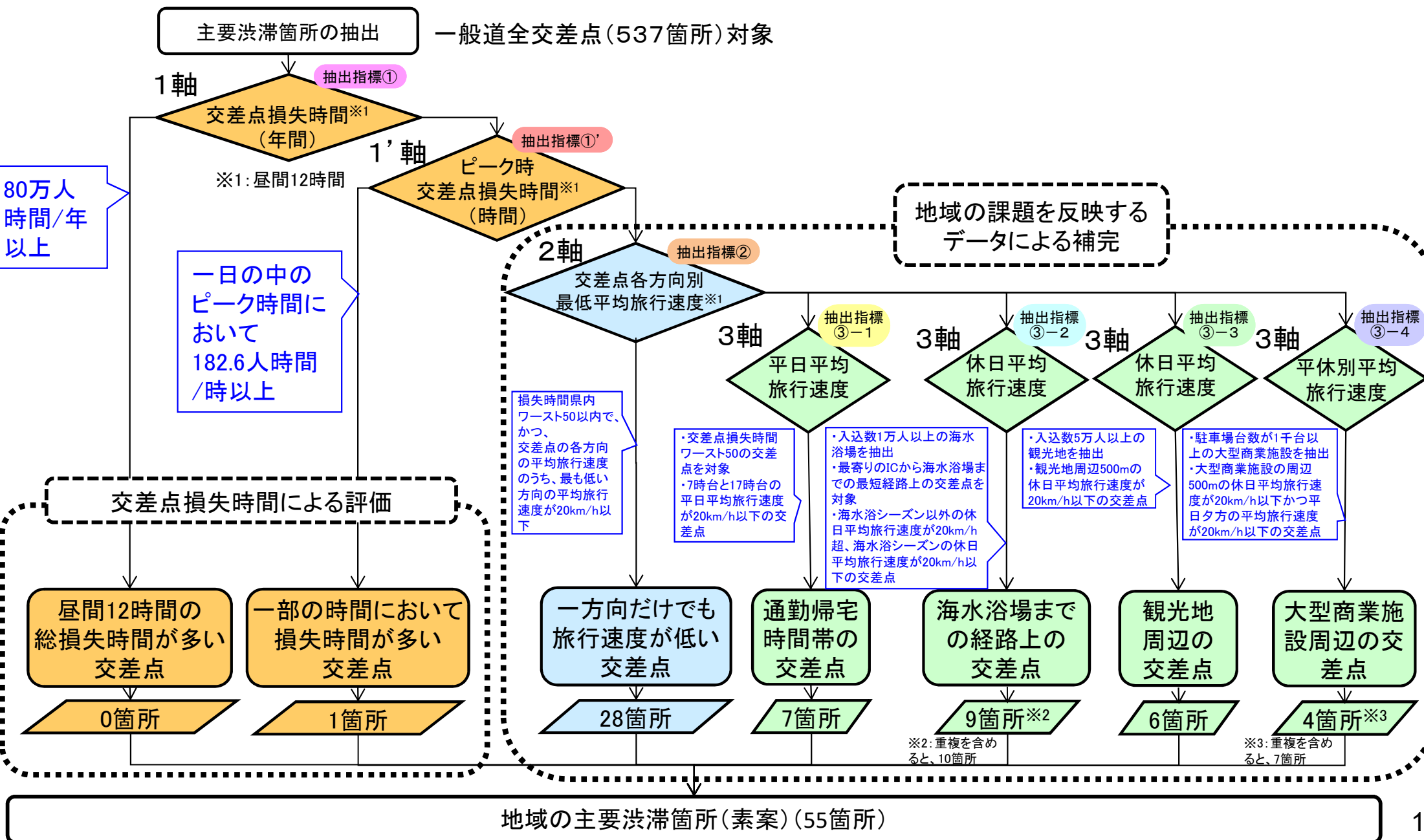
～渋滞対策済箇所の効果検証～

令和2年2月

# 1. 主要渋滞箇所(素案)の選定・解除

## 主要渋滞箇所(素案)の選定

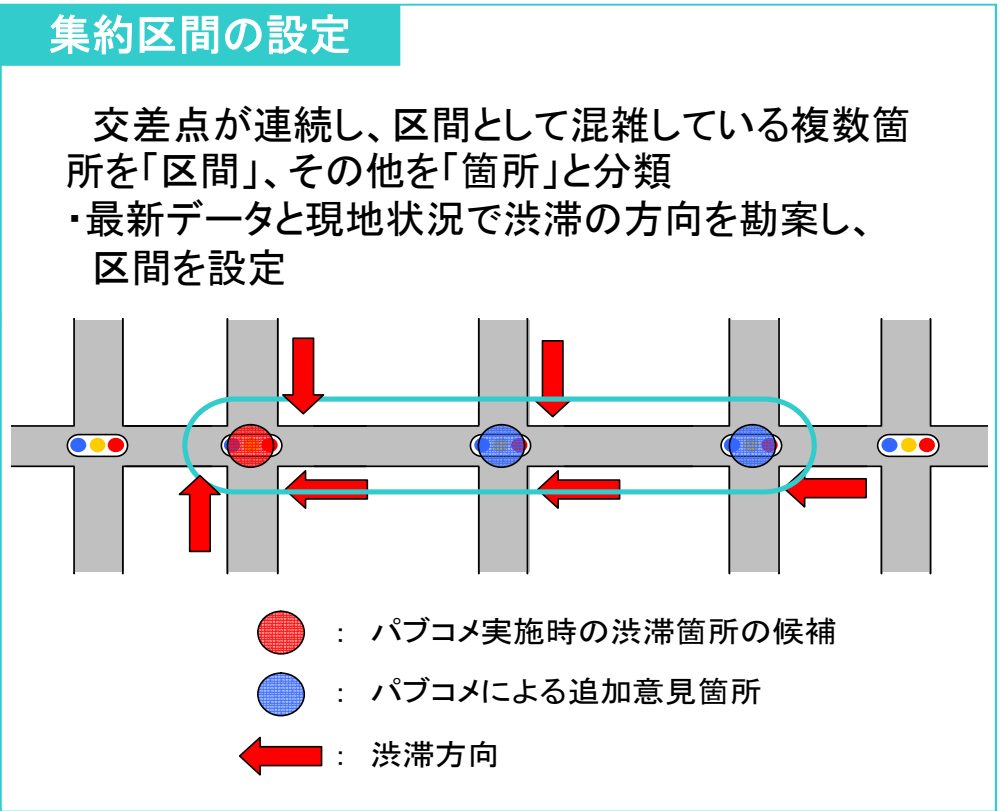
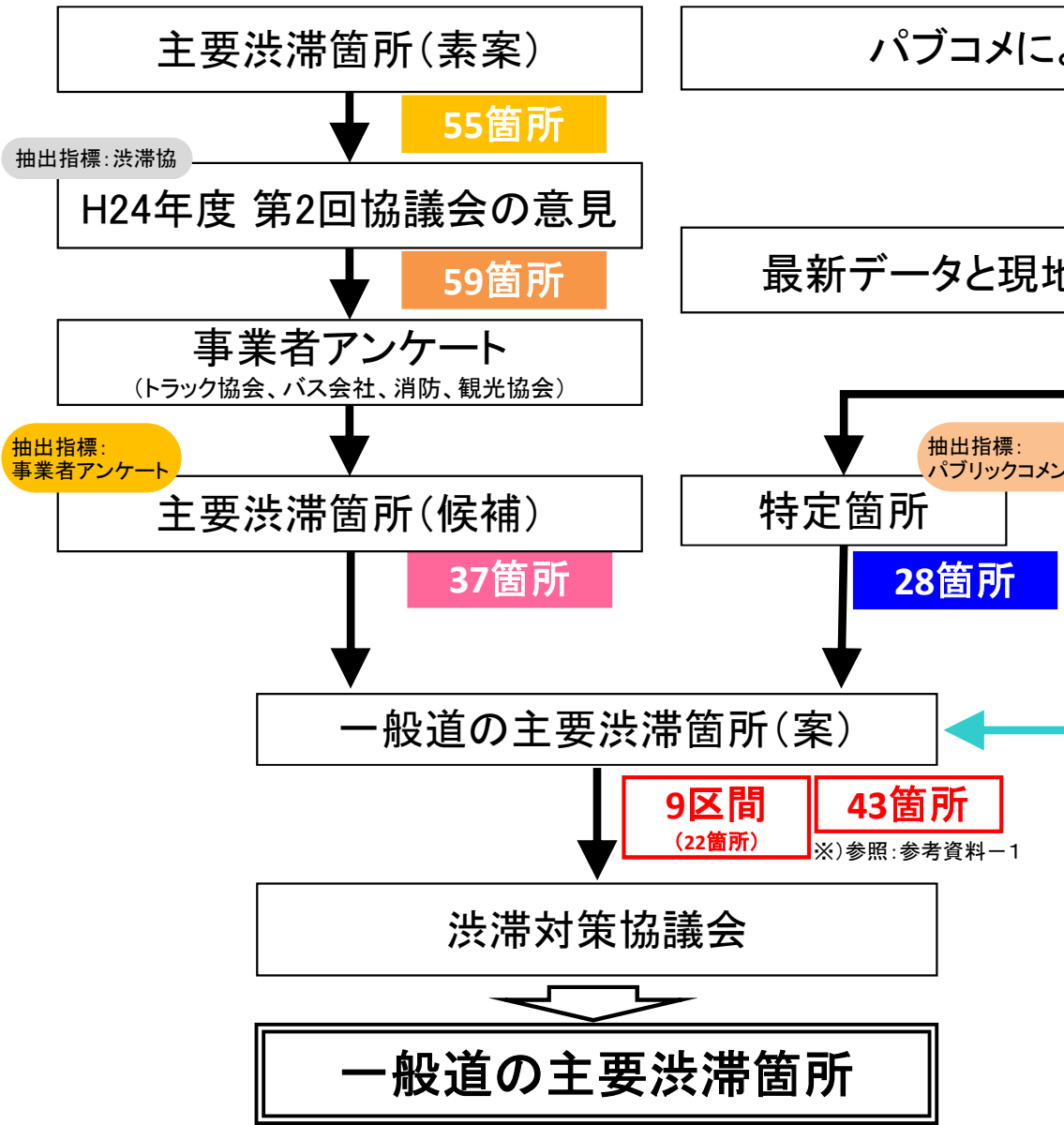
・ 各種交通データ(交差点損失時間、民間プローブデータ等)を用いて、主要渋滞箇所(一般道路)(素案)を選定した。



# 1. 主要渋滞箇所を選定・解除

## 主要渋滞箇所を選定

- 主要渋滞箇所(素案)より、協議会の意見および事業者アンケートを踏まえて主要渋滞箇所(候補)を抽出した。
- パブリックコメントを実施し、主要渋滞箇所(候補)と追加意見箇所を加えて、主要渋滞箇所(一般道)を選定した。

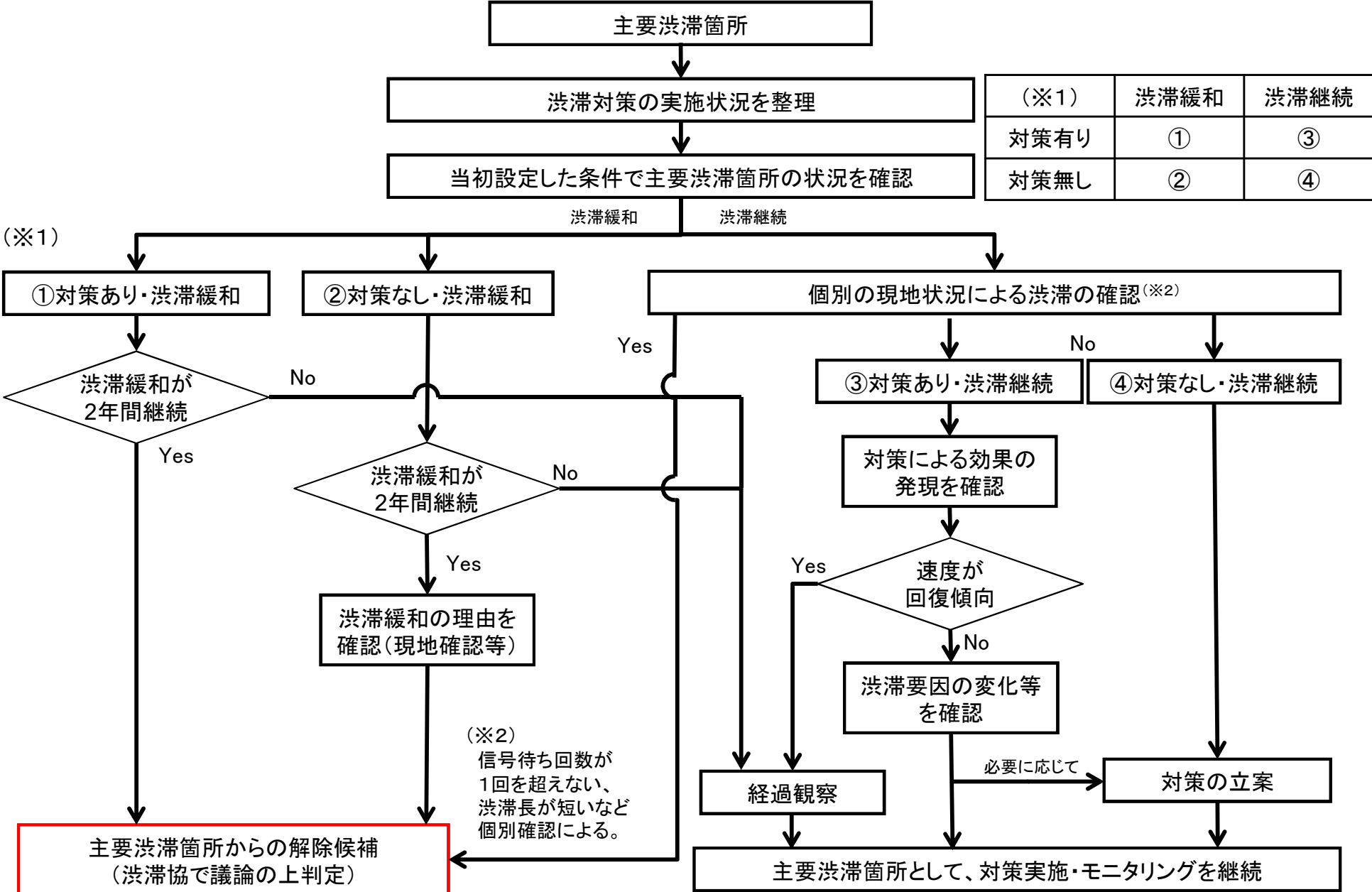


※ 今回選定されなかった箇所を含め、継続的に現地状況のフォローを実施

# 1. 主要渋滞箇所の選定・解除

## 主要渋滞箇所の解除

- ① 渋滞対策を実施後、2年間の渋滞緩和を確認後、渋滞協議会で議論の上、判定する。
- ② 渋滞対策がない箇所において渋滞緩和が2年間継続している場合、現地確認等に渋滞緩和の理由を確認し、渋滞協議会で議論の上、判定する。



# 2. 福井県における渋滞対策の実施状況

• R1年度までに実施した渋滞対策は7事業である。



No.	事業名	完了時期	緩和効果が期待される主要渋滞箇所	効果検証
①	その他(信号現示調整)	H29.12	高木	本協議会にて報告
②	福井駅付近連続立体交差	H30.6	志比口、宝永、四ツ井	〃
③	(都)松岡菅谷線	H30.9	芝原上新橋南詰	〃
④	(都)河渥線	H30.9	万代橋東詰	〃
⑤	河原市交差点改良(右折レーン、バス停留所の設置)	H31.3	河原市	〃
⑥	産業会館交差点ピンポイント対策(右折導流線の設置)	R1.9	産業会館	〃
⑦	(都)岡山松陵線	R1.12	萩野、栗野、西野神、若葉、合同庁舎前、昭和町、木崎、岡山町1丁目	〃

# 3. 平成30年度まで 対策済箇所の効果検証（高木交差点）

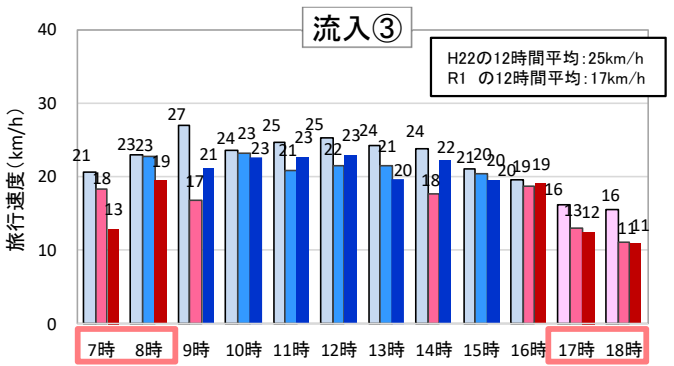
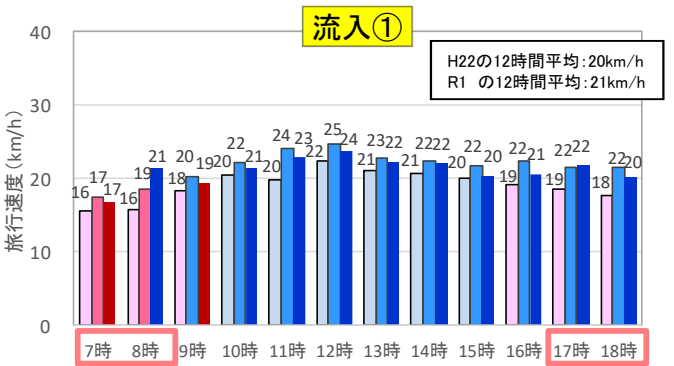
- フェニックス通りにおいて、高木交差点の朝夕ピーク（平日）の信号現示を平成29年12月に調整。
- 流入①は朝夕ピーク時の速度向上が見られた。
- 経過観察を継続し、渋滞に効果が見込まれるフェニックス通りの東側で南北方向に整備を進めている福井森田丸岡線の整備後に再度検証を行う。

交差点名	抽出指標（選定時）	渋滞発生時の流入部
高木	パブコメ	流入③※

※パブコメで選定された箇所は、「渋滞発生」と指摘された方向を記載



## 高木交差点の旅行速度



□ 信号現示を変更した時間帯  
● 対策効果が見込まれる流入方向

**【旅行速度】**

期間	20km/h以上	20km/h未満
H28.9-11	Blue	Pink
H30.9-11	Light Blue	Light Pink
R 1.9-11	Dark Blue	Dark Pink

※民間プローブデータ(H22.4-H23.3、H28.9-H28.11)  
ETC2.0データ(H30.9-H30.11、R1.9-R1.11)

H30	【流入①】速度向上したが、朝ピークに20km/h以下の時間帯残る 【流入③】若干低下
R1	〃
判定	× (流入③の平均旅行速度は20km/h以下のため)

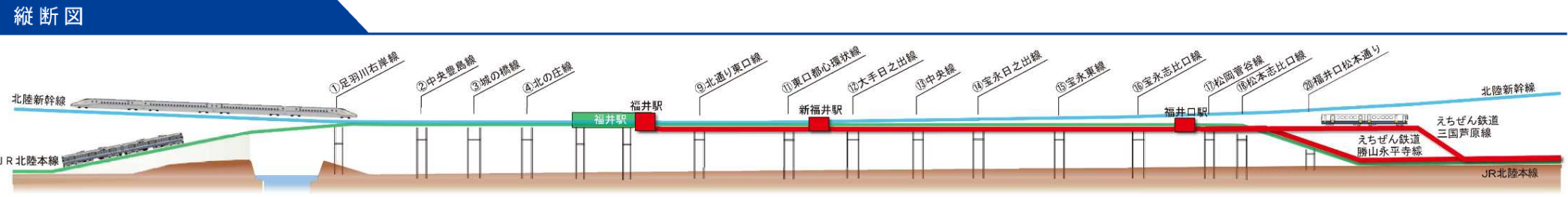
今後の対応:  
経過観察を継続し、福井森田丸岡線の整備後に再度検証を行う

● 対策効果が見込まれる流入方向

# 3. 平成30年度まで 対策済箇所の効果検証(福井駅付近連続立体交差)

- 平成30年6月に福井駅付近連続立体交差事業が完了。
- 踏切の撤去により、志比口、宝永、四ツ井交差点の渋滞緩和が期待される。

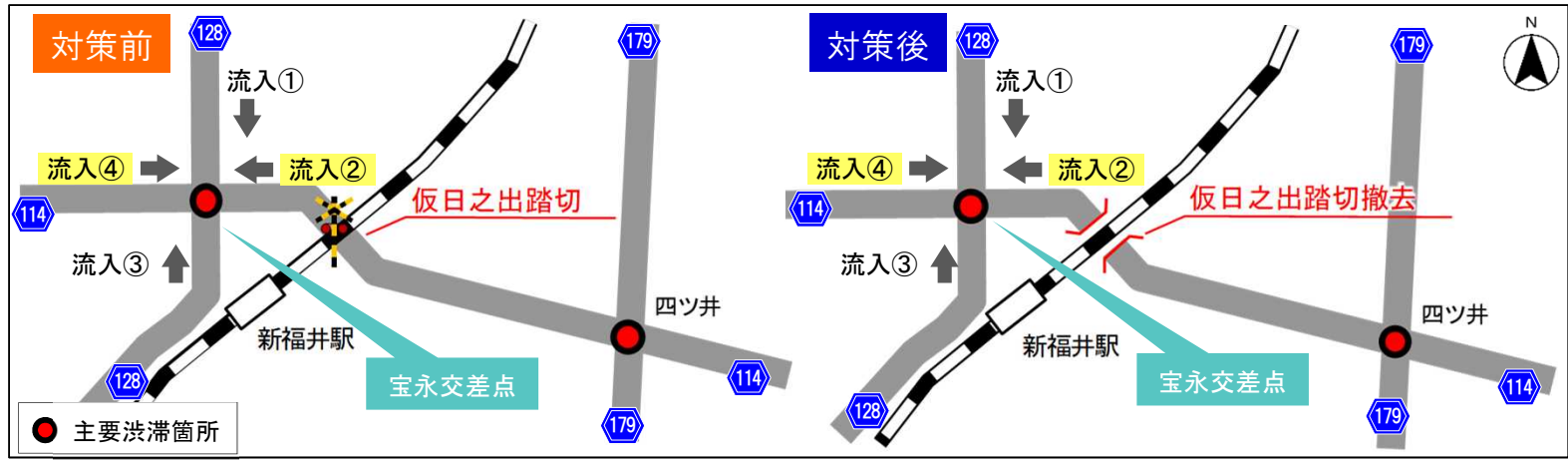
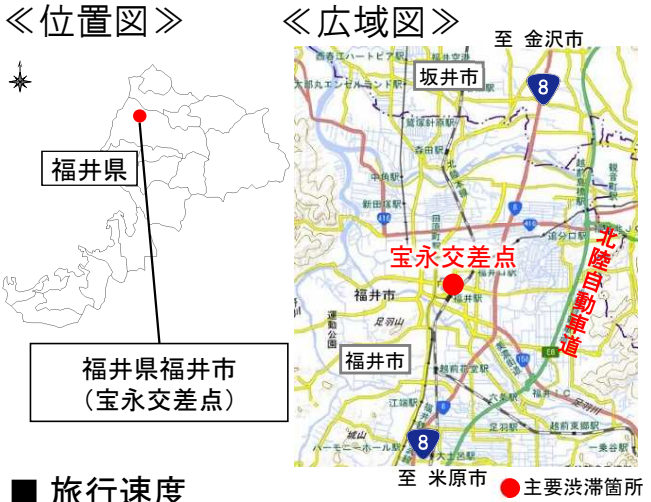
事業名	緩和効果が期待される主要渋滞箇所	踏切の撤去時期
福井駅付近連続立体交差	① 宝永	H27.9
	② 四ツ井	H27.9
	③ 志比口	H30.6



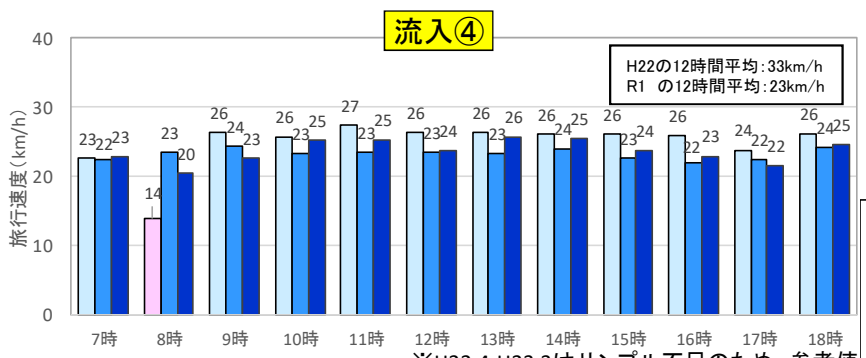
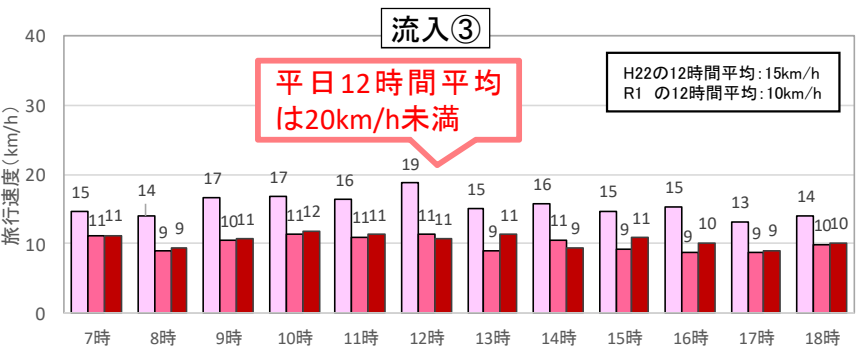
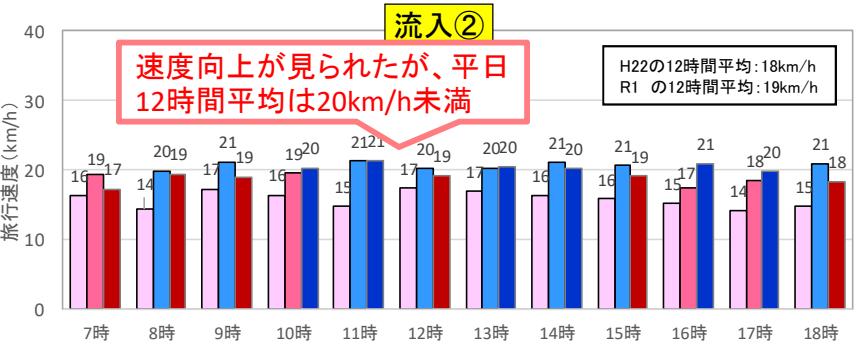
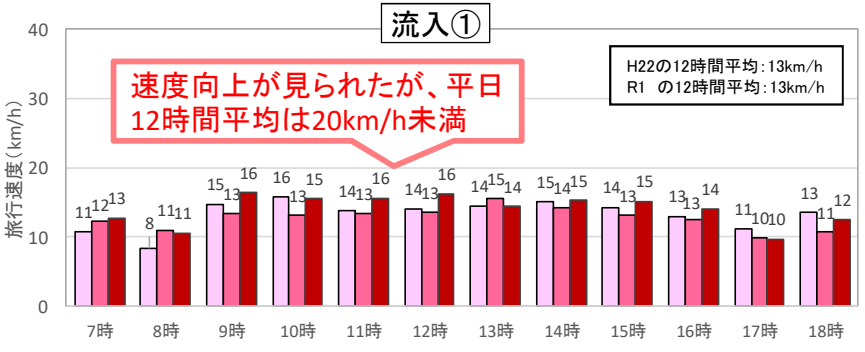
# 3. 平成30年度まで 対策済箇所の効果検証(① 宝永交差点)

- 平成27年9月に仮日之出踏切の撤去が完了。
- 流入②は速度向上が見られたが、20km/h以下の時間帯が残る。流入④は、すべての時間帯で20km/h以上となっている。
- 今後、流入①②③の経過観察を継続し、速度低下要因を分析し、新たな対策を検討する。なお、流入③に関しては1つ先の交差点で車線が減少されるため、その影響を分析し、対策を検討する。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生の流入部
宝永	2軸	流入①、②、③



## 旅行速度



流入● 対策効果が見込まれる流入方向

H30	【流入①②】速度向上したが、20km/h以下の時間帯残る 【流入③】低下 【流入④】全ての時間帯で20km/h以上
R1	〃
判定	× (流入①②③の平均旅行速度は20km/h以下のため)

今後の対応:

- 流入①②の経過観察を継続し、速度低下要因を分析し、新たな対策を検討
- 流入③は、1つ先の交差点(松本交差点)で車線が減少されるため、その影響を分析し、対策を検討。

【旅行速度】

20km/h以上	20km/h未満
H26.9-11: (Blue)	H26.9-11: (Pink)
H30.9-11: (Light Blue)	H30.9-11: (Light Pink)
R 1.9-11: (Dark Blue)	R 1.9-11: (Dark Pink)

※民間プローブデータ(H22.4-H23.3、H26.9-H26.11) ETC2.0データ(H30.9-H30.11、R1.9-R1.11)

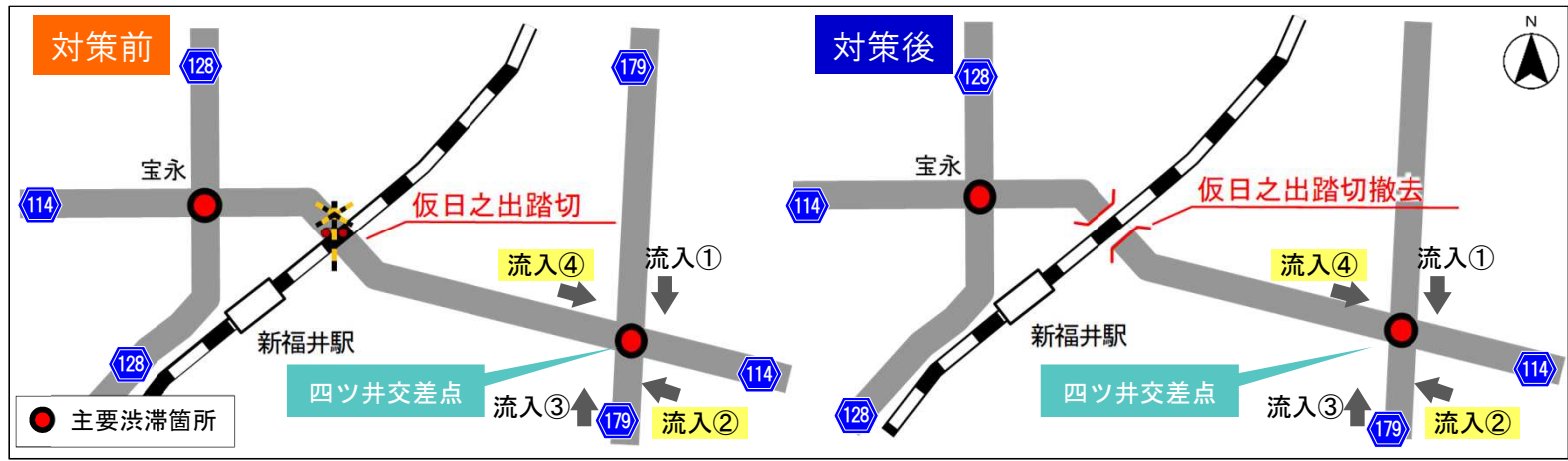
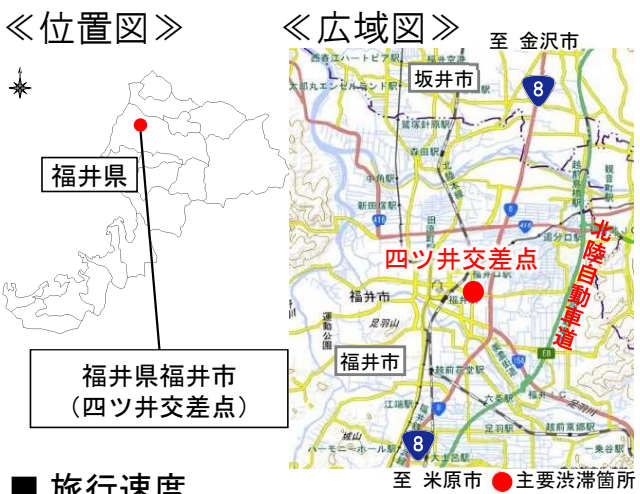
※H22.4-H23.3はサンプル不足のため、参考値



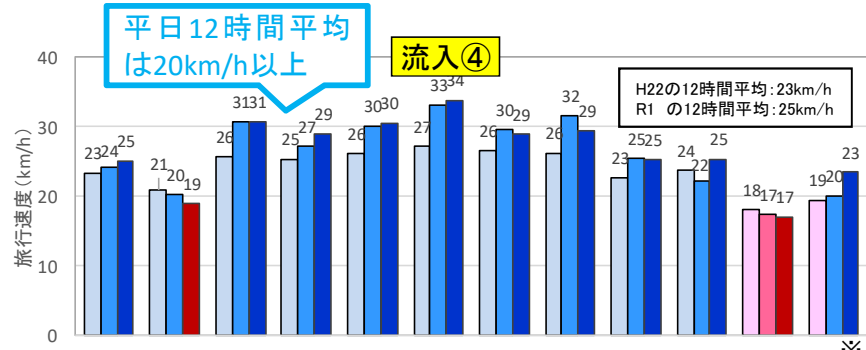
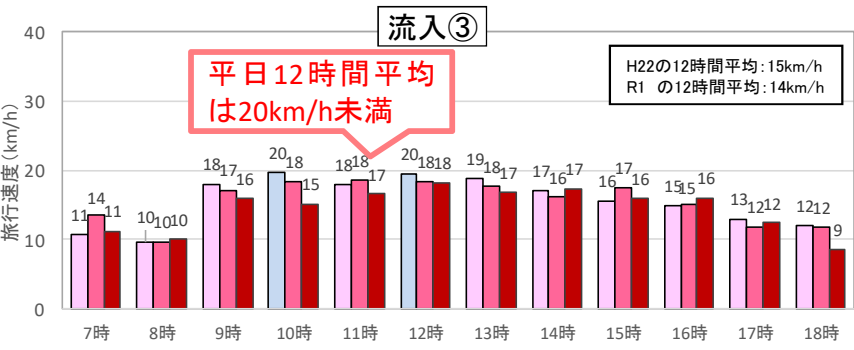
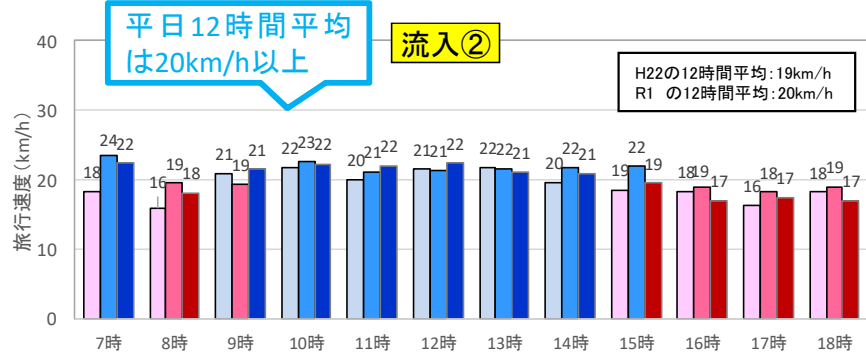
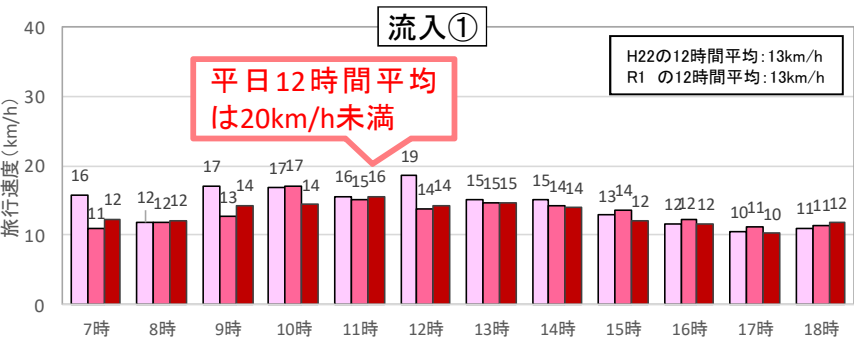
# 3. 平成30年度まで 対策済箇所の効果検証(② 四ツ井交差点)

- 平成27年9月に仮日之出踏切の撤去が完了。
- 流入②、④は速度向上が見られたが、朝夕ピーク時に20km/h以下の時間帯が残る。
- 今後、流入①②③の経過観察を継続し、速度低下要因を分析し、新たな対策を検討する。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生流入部
四ツ井	2軸	流入①、②、③



## 旅行速度



流入● 対策効果が見込まれる流入方向

H30	【流入①③】横ばい 【流入②④】若干向上したが、 20km/h以下の時間帯が残る
R1	〃
判定	× (流入①、③の平均旅行速度は 20km/h以下のため)

今後の対応:  
・流入①②③の経過観察を継続し、速度低下要因を分析し、新たな対策を検討する。

【旅行速度】

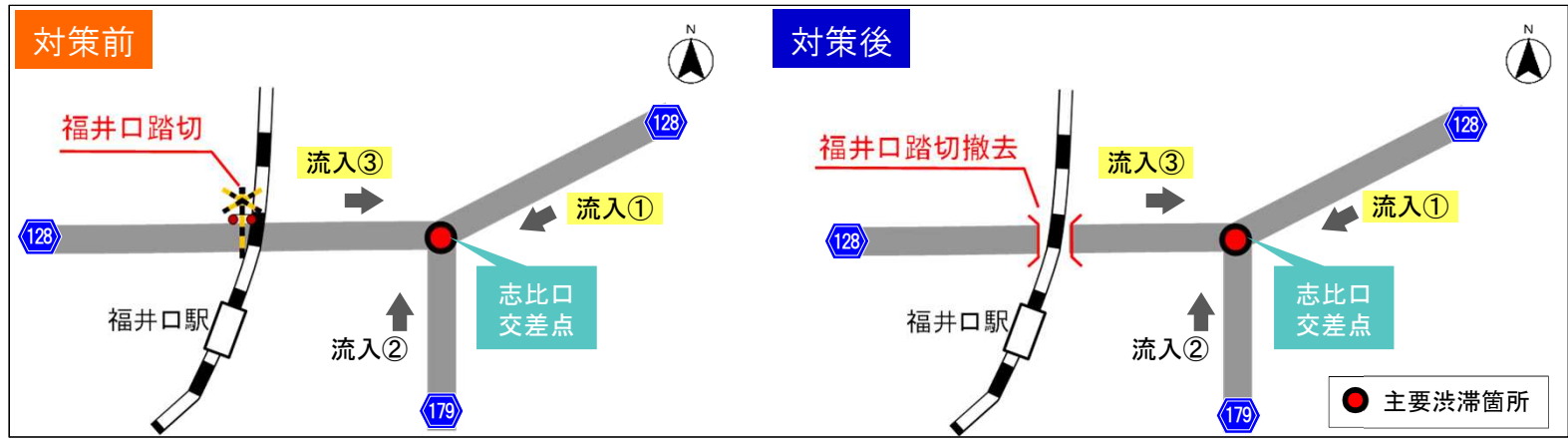
	20km/h以上	20km/h未満
H26.9-11:	Blue	Pink
H30.9-11:	Light Blue	Light Pink
R 1.9-11:	Dark Blue	Dark Pink

※民間プローブデータ(H22.4-H23.3、H26.9-H26.11) ETC2.0データ(H30.9-H30.11、R1.9-R1.11) 8

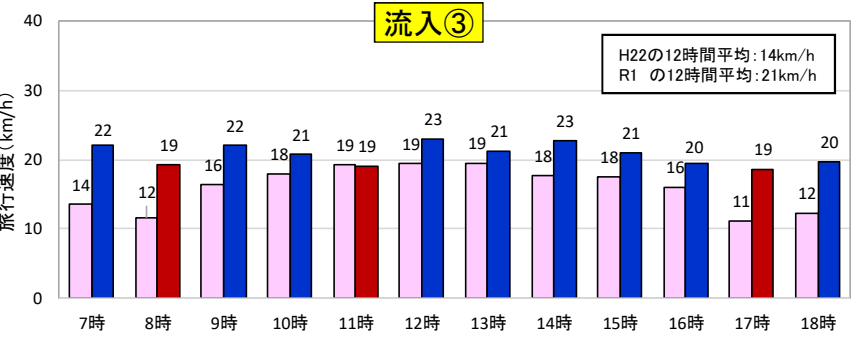
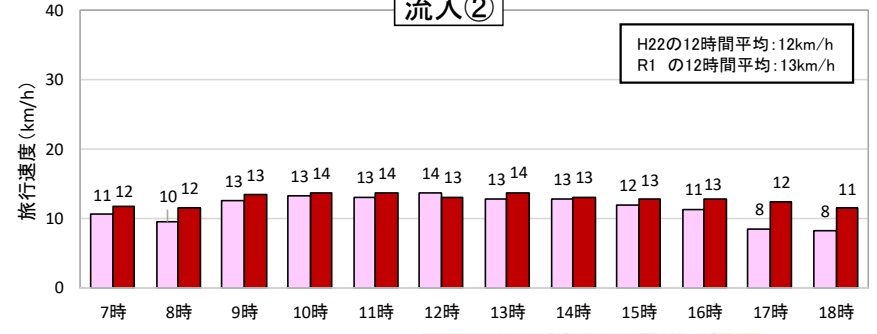
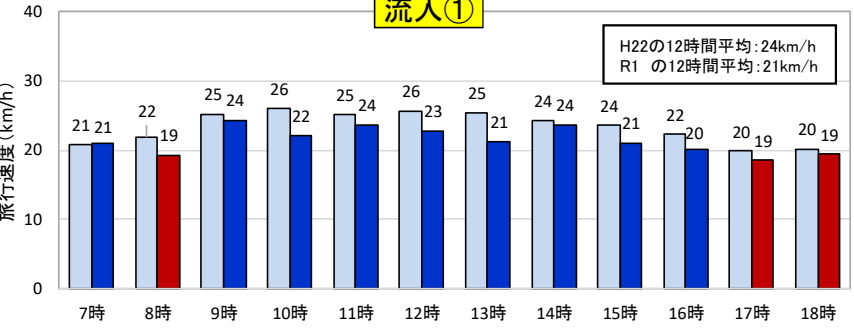
# 3. 平成30年度まで 対策済箇所の効果検証(③ 志比口交差点)

- 平成30年6月に福井口踏切の撤去が完了。流入①は若干速度低下が見られたが、概ね20km/h以上である。流入③は、朝夕ピークに大きい速度向上があり、踏切撤去の効果が見られた。
- 志比口交差点周辺では、(都)志比口開発線の整備が予定されており、整備後、志比口交差点の負荷分散が期待できる。
- そのため、(都)志比口開発線整備後に、再度効果検証を実施する。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生 の流入部
志比口	2軸	流入②、③



## 旅行速度



【旅行速度】  
20km/h以上 20km/h未満  
H28.9-11: ■ ■  
R 1.9-11: ■ ■

※民間プローブデータ(H22.4-H23.3、H28.9-H28.11)  
ETC2.0データ(R1.9-R1.11)



流入 ● 対策効果が見込まれる流入方向

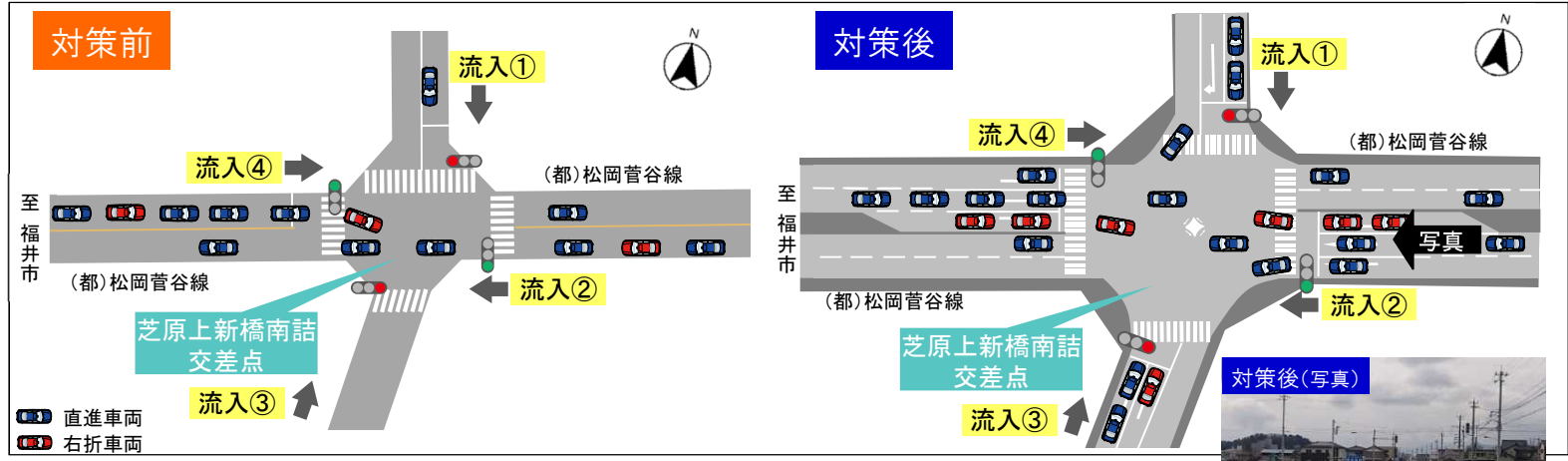
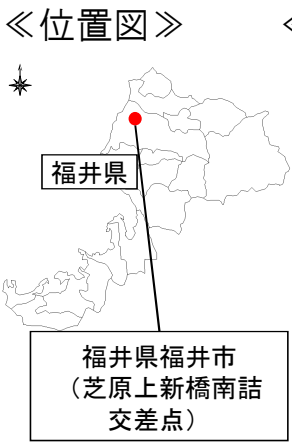
R1	【流入①】若干低下したが、概ね20km/h以上である 【流入②】速度向上したが、20km/h以下の時間帯残る 【流入③】速度向上大きい、20km/h以下の時間帯残る
R2	—
判定	—

今後の対応:  
・福井口から環状西線を結ぶ、(都)志比口開発線の整備が予定されている。  
・(都)志比口開発線整備後、再度効果検証を実施

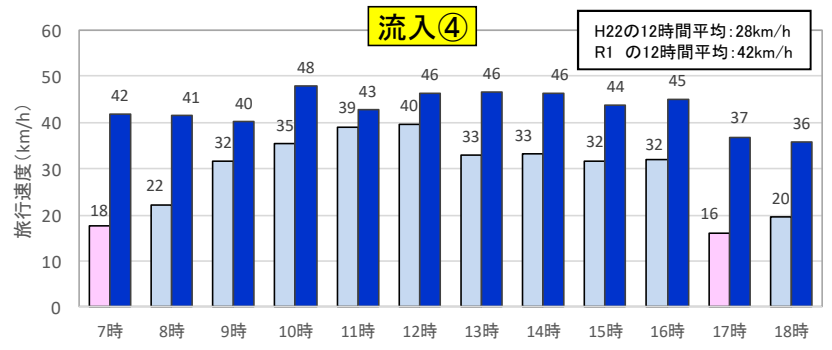
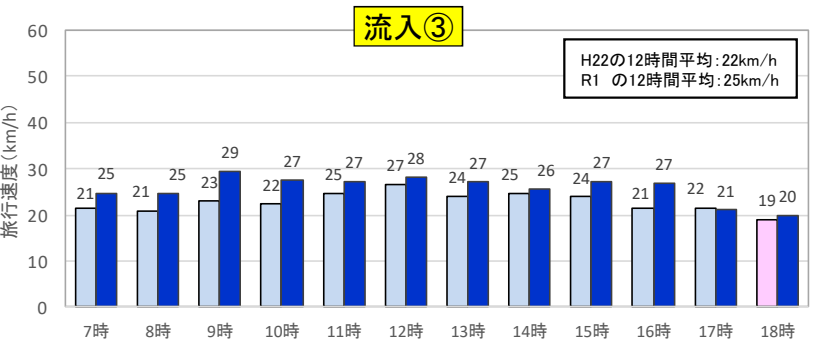
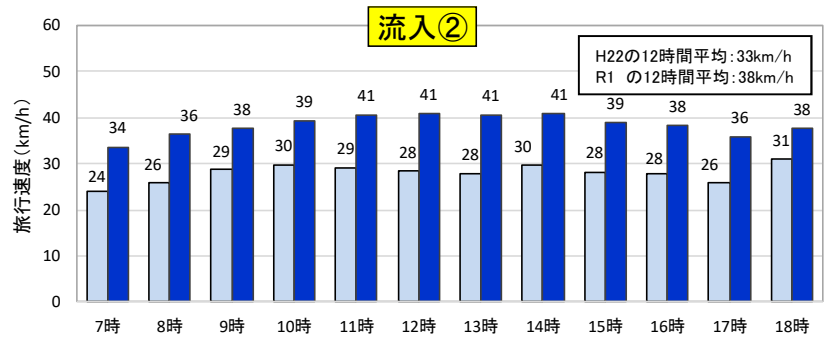
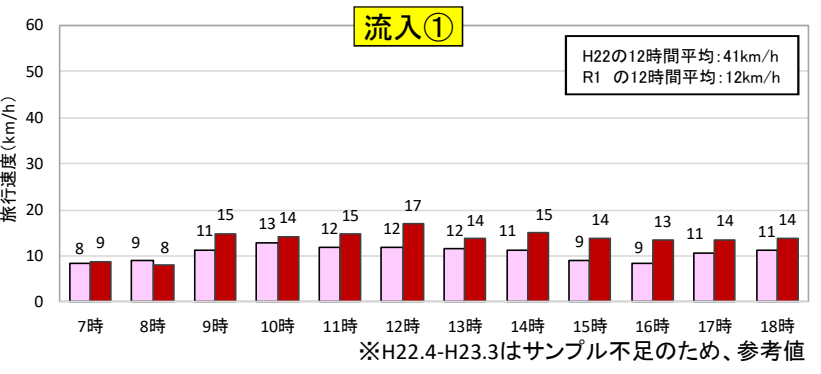
# 3. 平成30年度まで 対策済箇所の効果検証(芝原上新橋南詰交差点)

- 平成30年9月に、(都)松岡菅谷線の交差点拡幅事業が完了。
- 流入②③④は速度向上が見られ、全ての時間帯で20km/h以上となった。
- 流入①は踏切近接部のため20km/h以上の速度が発現しないが、来年度は現地での確認を行い、2回目の効果検証を行う。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生 の流入部
芝原上新橋南詰	パブコメ	流入①、②



## 旅行速度



R1	【流入①】向上、20km/h以下の時間帯残る 【流入②③④】向上、全ての時間帯で20km/h以上
R2	—
判定	—

今後の対応:  
流入①は踏切近接部のため、来年度は現地での確認を行い、渋滞の有無を判断

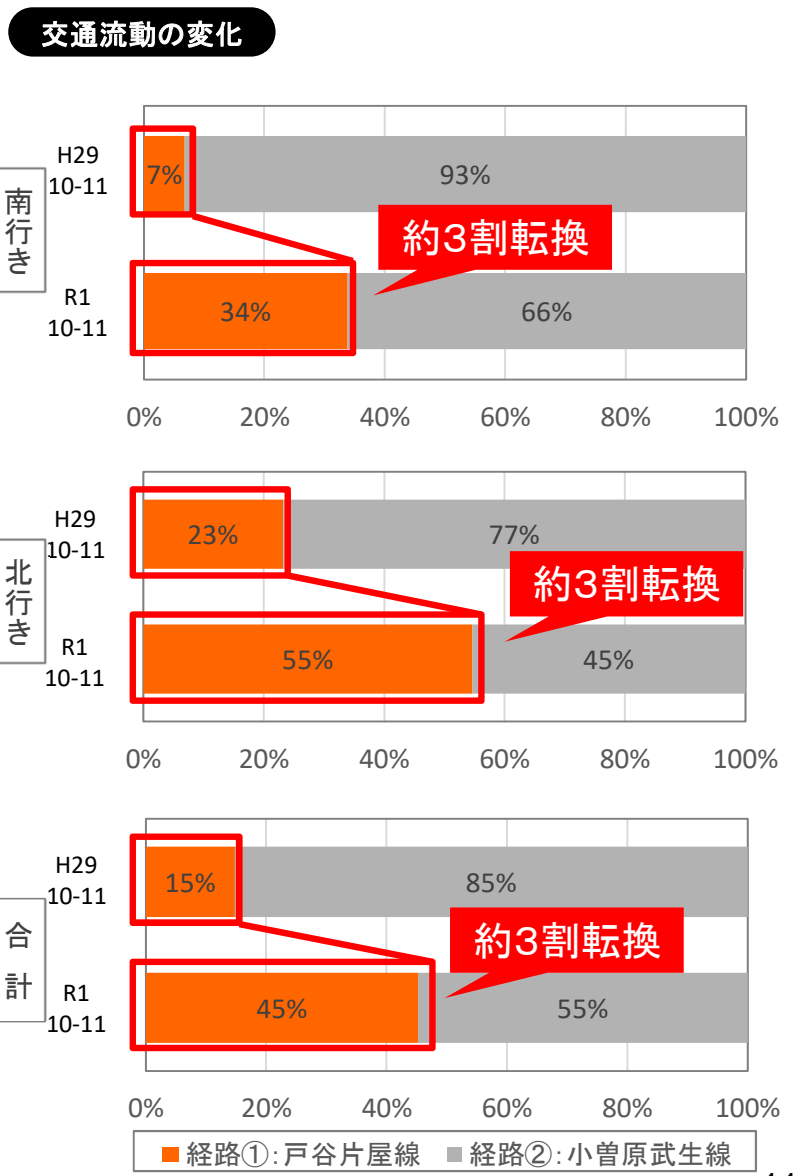
【旅行速度】

	20km/h以上	20km/h未満
H28.9-11:	青	紫
R 1.9-11:	黄	赤

※民間プローブデータ(H22.4-H23.3、H28.9-H28.11)  
ETC2.0データ(R1.9-R1.11)

# 3. 平成30年度まで 対策済箇所の効果検証 ((都)河濯線)

- 平成30年9月8日に(都)河濯線が開通。
- (都)河濯線の開通により、県道武生美山線と県道小曾原武生線を結ぶ新たな経路が構築された。(都)河濯線の開通後、越前市中心部に発着する交通は、約3割が県道小曾原武生線から戸谷片屋線・河濯線に転換し、「万代橋東詰」交差点の交通量減少が期待される。

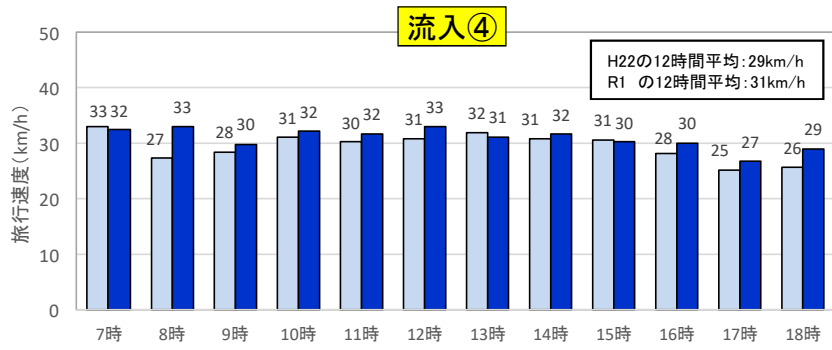
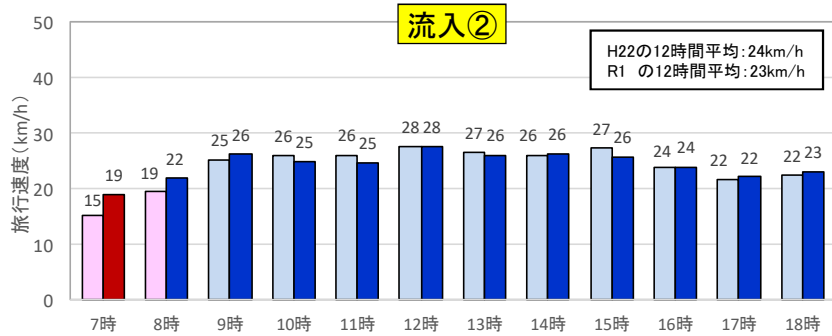


※ETC2.0データ (H29.10-H29.11、R1.10-R1.11) 11

# 3. 平成30年度まで 対策済箇所の効果検証（万代橋東詰交差点）

- 平成30年9月8日に(都)河濯線が開通。
- 流入②④ともに概ね改善傾向にあるが、流入②の7時台のみで20km/h以下の時間帯が残存。
- 来年度に2回目の効果検証を行う。

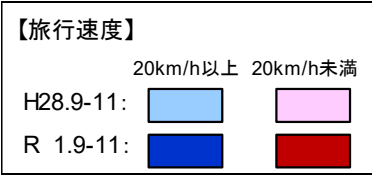
交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生 の流入部
万代橋東詰	パブコメ	流入②



流入● 対策効果が見込まれる流入方向

R1	【流入②④】改善あり、20km/h以下の時間帯残る
R2	—
判定	—

今後の対策：  
来年度に2回目の効果検証を行う

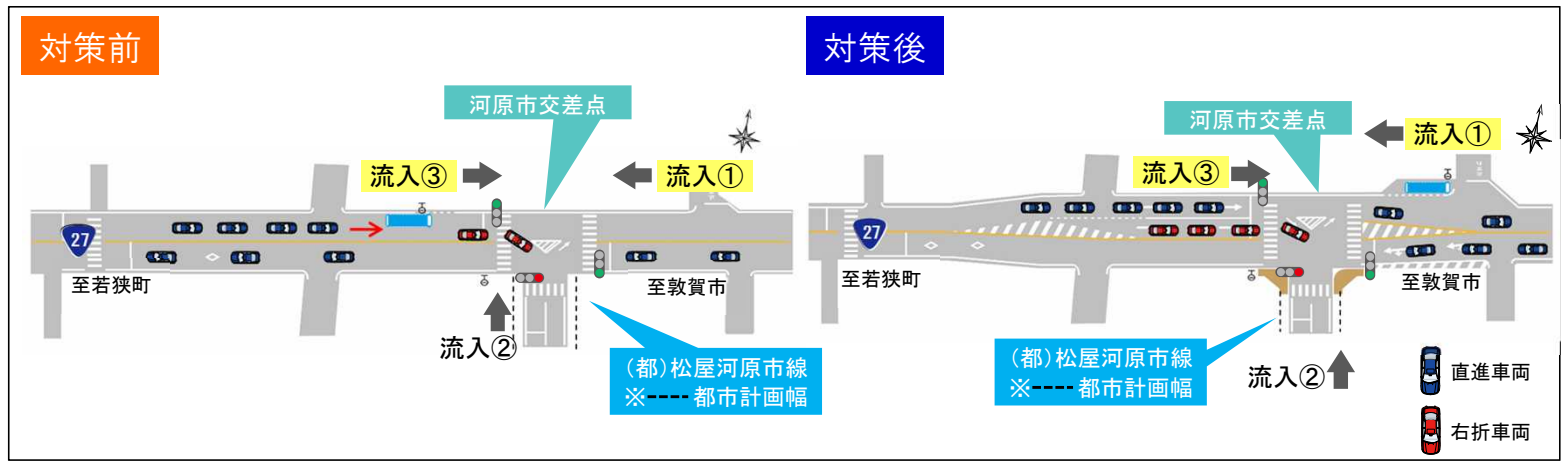


※流入①、③は市道のため、データなし  
民間プローブデータ(H22.4-H23.3、H28.9-H28.11)  
ETC2.0データ(R1.9-R1.11)

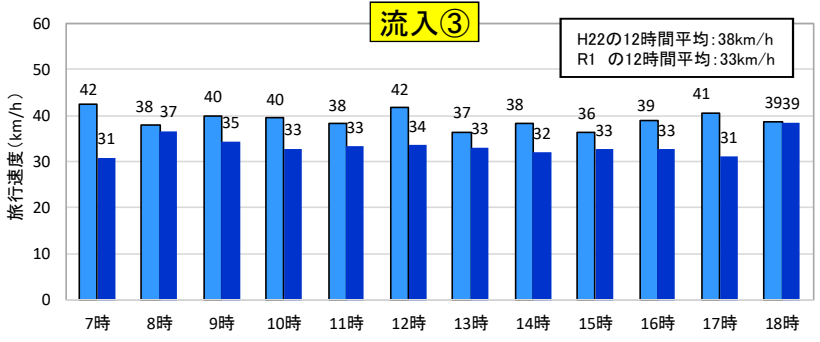
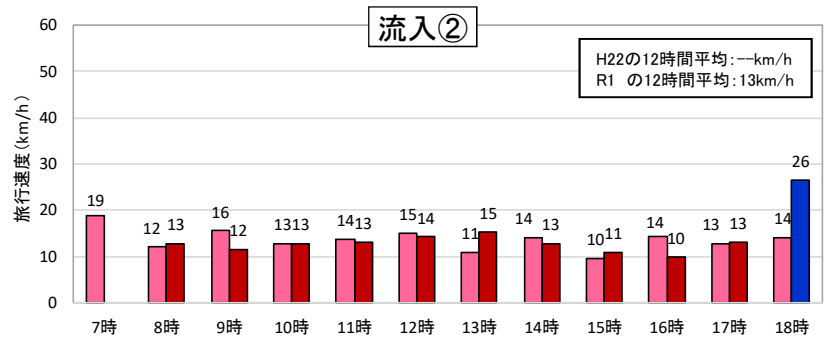
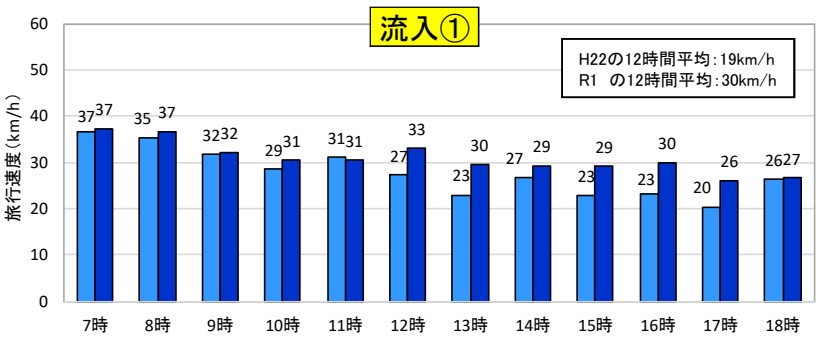
# 3. 平成30年度まで 対策済箇所の効果検証（河原市交差点）

- 平成31年3月に、河原市交差点の西側流入部では、右折レーンの設置、東方面行きバス停留所の設置完了。
- 流入①は、12～17時台に大きい速度向上が見られ、平均旅行速度が30km/hである。流入③は、若干速度低下が見られるものの、全ての時間帯において、20km/h以上である。
- 流入②はT字部のため速度向上が発現しにくい、来年度は現地での確認を行い、効果検証を行う。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生の 流入部
河原市	3-②軸	流入①



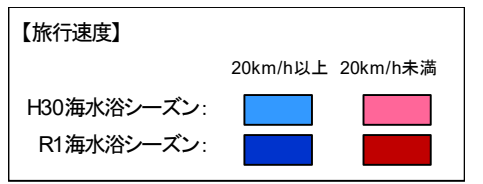
## 旅行速度(海水浴シーズンの休日)



流入● 対策効果が見込まれる流入方向

流入方向	改善状況
R1	【流入①】改善あり 【流入②】横ばい、全ての時間帯(18時台を除く)が20km/h以下 【流入③】若干低下、全ての時間帯が20km/h以上
R2	—
判定	—

今後の対応：  
 流入②はT字部のため速度向上が小さいが、来年度は現地での確認を行い、効果検証を行う



※海水浴シーズン：民間プローブデータ(H22.7.1～H22.8.21休日)  
 ETC2.0データ(H30.7.1～H30.8.19、R1.7.1～R1.8.18休日)

# 4. 令和元年度 対策済箇所の効果検証（産業会館交差点）

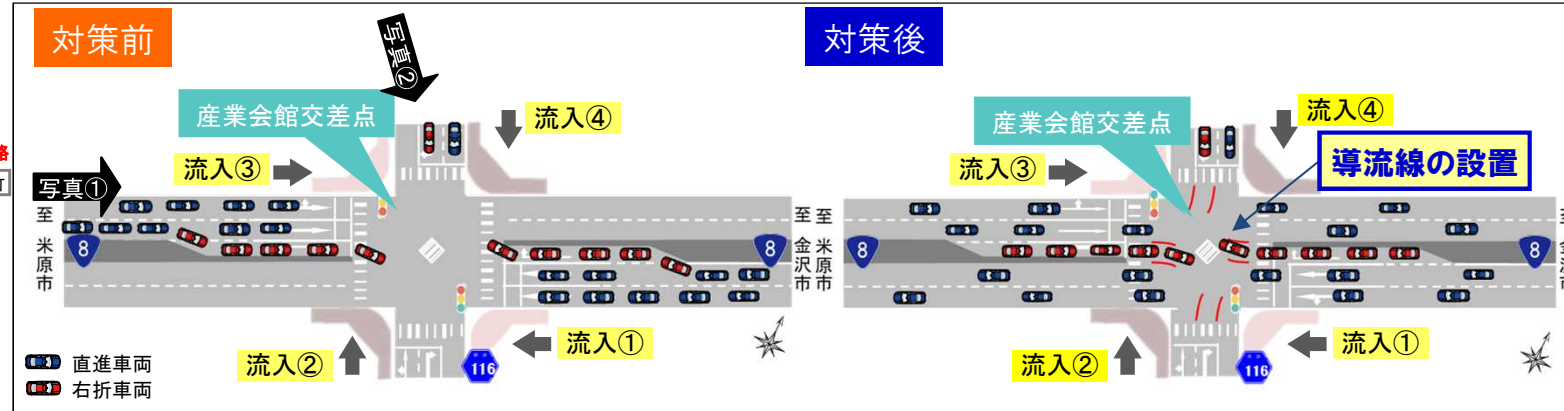
- 令和元年9月に、産業会館交差点の右折導流線が設置完了。
- 流入②は朝夕ピークに速度向上が見られたが、20km/h以下の時間帯が残る。
- 今後は経過観察を行い、流入③の朝夕ピーク時の交通集中を分析し、有効な対策を検討する。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生流入部
産業会館	③-1軸	流入②、③、④

## 位置図



## 広域図



流入● 対策効果が見込まれる流入方向

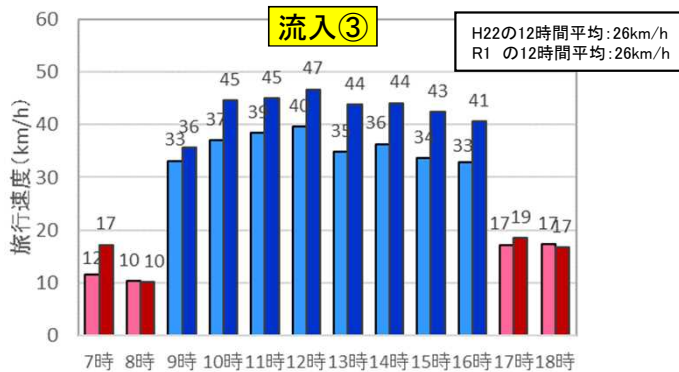
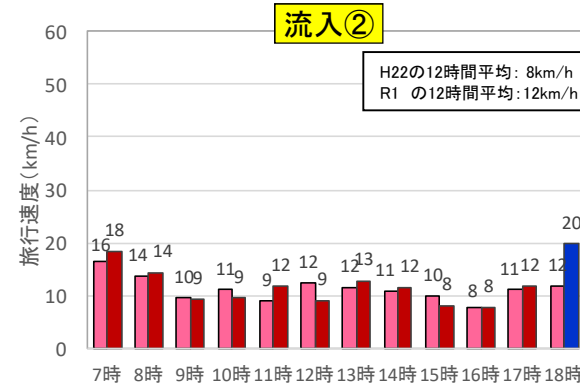
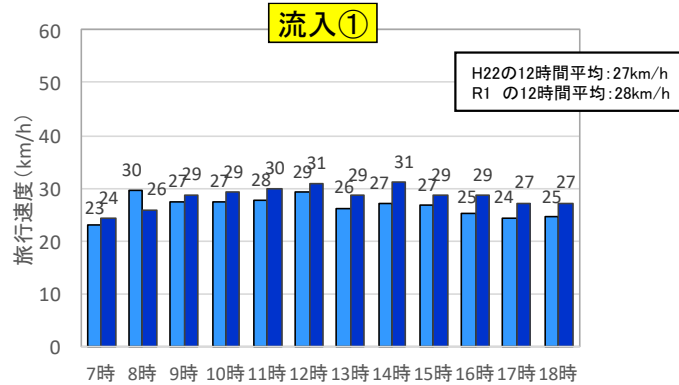
写真①



写真②



## 旅行速度



### 流入④

【R1現地踏査】

- 朝夕（通勤時間帯）に右折車両が集中
- 右折滞留長が不足し、右折車両が後続車両の進行を阻害

R1 (速報)	【流入②】朝夕ピーク時に速度向上したが、20km/h以下の時間帯残る
R2	—
R3	—
判定	—

今後の対応：今後は流入③の朝夕ピーク時の交通集中を分析し、新たな対策を検討

【旅行速度】

20km/h以上 20km/h未満

H30.9-11: ■ ■

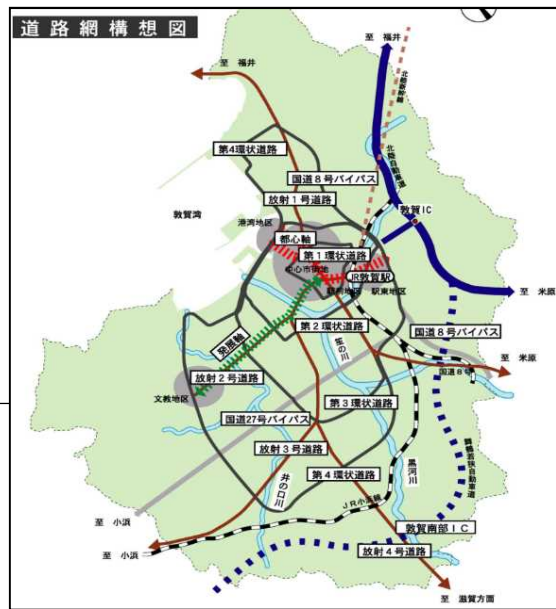
R 1.9-11: ■ ■

※民間プローブデータ(H22.4-H23.3) ETC2.0データ(H30.9-H30.11、R1.9-R1.11)

# 4. 令和元年度 対策済箇所の効果検証 「(都)岡山松陵線」

・ (都)岡山松陵線が令和元年12月14日に全線開通。市道木崎線の利用交通(青ルート)は岡山松陵線(赤ルート)に転換することが予測される。主要渋滞箇所である萩野、栗野、西野神、若葉、合同庁舎前、昭和町、木崎、岡山町1丁目交差点の令和2年度、令和3年度のデータにより効果検証を実施する。

■ 敦賀市 道路網について構想図



## 事業の概要

- 事業延長: 0.6km
- 幅員16m
- 車線数: 2車線
- 完了予定: 令和元年度
- 事業目的: 敦賀市街地の骨格を形成する環状道路の未整備区間である当事業区間を整備することで、環状道路としてのネットワーク効果に加え、敦賀南スマートインターチェンジとのアクセス道路としての機能が確保される。また、歩道を新設することで通学児童や生徒をはじめ歩行者および自転車の安全性の確保を図る。

標準横断面図

